

支え合いでいつまでも安心な暮らし

令和7年度 介護保険の状況

問合せ先

介護高齢課介護保険係

☎ 74-3001

介護保険制度は、介護が必要になった高齢者などがサービスを利用したときに、利用料の9割（一定以上の所得がある人は8割、現役並みの所得がある人は7割）を保険給付する制度です。

保険からの給付費は、65歳以上の人がかかる**介護保険料**と40歳～64歳までの人の医療保険に加算される**介護分**を合わせて約半分、残りの約半分为**国・道・町の負担金**で賄っています。

超高齢社会の中、町でも要支援・要介護の認定者数、介護給付額は年々増加しています。高齢者が安心して暮らせるよう、社会全体で支える仕組みになっているので皆さんのご理解とご協力をお願いします。

また、保険料の負担を軽減するため、一人ひとりができるだけ長く健康でいることも大切です。ぜひ、日頃から健康管理や適度な運動を心がけましょう。

介護保険料について

- 徴収方法は、年金から天引きされる**特別徴収**、町から送付される納付書で納める**普通徴収**があります。
- 介護保険料の令和7年度分の収入額は約**2億2,034万円**で、収納率は**99.70%**でした。

介護保険被保険者数（令和8年3月31日現在）

- 第1号被保険者数（65歳以上）：3,308人

介護保険の負担を抑えるためには、みんなが健康でいることが、大切なんだね



■ 要介護（支援）認定者数

（令和8年3月31日現在）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計（前年度差）
認定者数（人）	104	98	187	112	81	70	60	712（+3）

■ 居宅介護サービス利用者数

（訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具貸与など）（令和8年2月サービス提供分）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計（前年度差）
受給者数（人）	48	58	108	46	22	15	11	308（+3）

■ 地域密着型介護サービス利用者数

（グループホーム、小規模特養、小規模通所介護）

（令和8年2月サービス提供分）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計（前年度差）
受給者数（人）	0	0	24	17	12	16	7	76（+2）

■ 施設介護サービスの利用者数

（令和8年2月サービス提供分）

区 分	介護老人福祉施設（特養）	介護老人保健施設	介護医療院	計（前年度差）
受給者数（人）	104	19	45	168（-3）

■介護サービスの利用に対する保険給付費

サービスの種類	保険給付額
居 宅 サ ー ビ ス	2 億 2,660 万 6,839 円
訪 問 サ ー ビ ス	6,304 万 0,199 円
通 所 サ ー ビ ス	8,374 万 9,116 円
短期入所サービス	518 万 8,167 円
福祉用具・住宅改修サービス	2,026 万 8,453 円
特定施設入居者生活介護サービス	1,827 万 0,264 円
居宅介護支援・介護予防支援	3,609 万 0,640 円
施 設 サ ー ビ ス	5 億 9,308 万 0,829 円
地域密着型サービス	1 億 9,818 万 4,135 円
そ の 他 の 給 付	8,447 万 2,677 円
高額介護・医療合算サービス	3,717 万 4,647 円
特定入所者介護サービス	4,729 万 8,030 円
審査支払手数料	77 万 9,383 円
計	11 億 0,312 万 3,863 円 (前年度差+284 万 1,609 円)

■地域支援事業にかかった費用

地域支援事業は、高齢者の介護予防や介護が必要な状態になっても自宅で生活を持続できるように支援するための事業です。（地域包括支援センター人件費等含む）

事 業 の 区 分	費 用 額
介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防教室など）	2,098 万 2,353 円
包括的支援事業（包括の運営、生活支援体制整備など）	4,812 万 1,141 円
任意事業（紙おむつ等の支給、適正化事業など）	108 万 2,097 円
計	7,018 万 5,591 円 (前年度比+1,697 万 5,354 円)